

横浜冷凍、京浜島に「念願の都内冷蔵倉庫」建設

Edited By LogisticsToday On 2016/12/13



横浜冷凍は13日、東京都大田区京浜島に新たな物流拠点を開設すると発表した。同日開催した新拠点「京浜島物流センター」(仮称)の起工式には、同社の吉川俊雄会長、西山敏彦社長、施工関係者ら50人が出席した。



施主挨拶で、吉川会長は出席者へ感謝の意を表すとともに、「当社として念願だった東京での冷蔵倉庫。建設中の幸手物流センター(仮称)を含め、湾岸地区・圏央地区で、首都圏の低温物流ニーズをカバーできる」と述べた。

新センターは自然冷媒(NH₃、CO₂)を用いた自然対流冷却「Sittory冷却方式」(ノン・ライ・ストレージ・システム)を、石狩第二物流センターに続く2例目として採用。

C級にはCO2のみで冷却する「HCCV1001」1号機を導入する。また、屋上に太陽光発電(436キロワット)システムを設置、庫内入出庫作業を省人化する「カーコ. ナビ. ケ. ーションシステム」も取り入れ、「人・もの・地球に優しい冷蔵倉庫」とする。竣工は2018年2月。

■京浜島物流センター(仮称)の概要

所在地:東京都大田区京浜島1丁目2-9号

構造・規模:1鉄筋コンクリート造・3階建て

敷地面積:1万1000平方メートル

延床面積:1万7000平方メートル

収容能力:2万1100トン(F級2万500トン、C級600トン)

主な設備:Sittory冷却方式(F級)、HCCV1001(C級)、太陽光発電システム(436キロワット)、カーコ. ナビ. ケ. ーションシステム、フート. テ. ィフェンス

竣工:2018年2月

Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト : <http://www.logi-today.com>

URL to article : <http://www.logi-today.com/269431>

Copyright © 2020 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト. All rights reserved.